



まちまるごと植物園 ～まちの植物情報～

machimarugoto syokubutsuen

牧野富太郎博士生誕祭レポート♪

4月17日～5月5日に〈牧野富太郎博士生誕祭2021〉が開催されました。期間中は、牧野公園、牧野富太郎ふるさと館、町立図書館、青山文庫を舞台に様々な団体・グループによる展示などの催しが行われ、多くの人々に楽しんでいただきました。

24、25日には、牧野公園を中心に沢山の催しが行われ、お天気にも恵まれ、賑やかに牧野博士159歳の誕生日をお祝いしました♪



お気軽ガイド



草あそび展

青山文庫前に設置された、直径約2mの(うえまち駅には1mの)ケーキは、竹や生花など土台以外は全て植物で出来ています。「159」は、加工していない木の枝で、プレートはキコリンジャーがチェーンソーで製材して作りました♪



さくらガールズカフェ



お花の
バースデーケーキ♪



写真コンテスト表彰式

コンサート



稲垣先生と公園散策



ものづくりマルシェ
ringin



ものづくりマルシェ
さかわ発明ラボ

こけ玉ワークショップ



山野草販売

来年は160歳!
更にパワーアップした生誕祭にご期待ください♪

青山文庫だより

新しい展示がはじまります

6月より、大人気の『解体新書』を展示する小展示「西谷文庫の世界」がはじまります。この展示、幕末維新博の期間中はお休みしていましたが、昨年度から久しぶりに再開しました。

「西谷文庫」は、佐川の先人の一人である西谷退三(本名・竹村源兵衛)の蔵書コレクションで、西谷の死後、佐川町が一括購入したものです。江戸時代から続く佐川の豪商・竹村家に生まれた西谷が、豊かな財力で収集した蔵書ですので、『セルボーン』の博物誌のコレクションの他にも、様々な稀少本が含まれています。これら稀少本を見るのも楽しいですが、今回は西谷退三の写真について紹介しようと思います。

数年前に、西谷の妹が嫁いだ浜口家から数枚のガラス乾板が見つかりました。かつて当館が収集していた写真も併せると、西谷が当時は珍しかった西洋風の生活をおくっていた様子がうかがえます。

ガラス乾板であれ、紙焼き写真であれ、写真はデリケートな性質をもっていますので、現状でそのものを展示する事は難しい

です。そのため、代替として写真を拡大したものネルにして展示しています。

写真そのものではありませんが、被写体をよく見る事ができます



ので、西谷がどのような環境で暮らし、ライフワークである『セルボーン』の博物誌の翻訳に取り組んでいたのか、目で楽しむ事ができます。また、写真に写っている西谷所有の小物も一緒に展示しています。いつもとは少し違った角度で「西谷文庫の世界」をお楽しみください。

(青山文庫 藤田有紀)

展示案内

○夏の企画展「志士たちの遺墨」

○小展示「西谷文庫の世界」

6月19日(土)～9月5日(日)

へお知らせ

展示替作業のため6月15日(火)から18日(金)は臨時休館します。

文芸

川柳

メリツトの 無い尻理屈に 腹が減る
取り調べ 蟹は素直に 泡を吹き
道の駅 野菜農家は スターなみ
和 田 憲一
独居人 カーテン開き 生存知らる
東 聖(ペンネーム)

俳句

五輪へと 聖火を運ぶ 花の道
味元 佐知子
汝が想い 洗い流せと 春の雨
東 聖(ペンネーム)

短歌

来し方の 苦勞を思い 今のいま
涙に濡れぬ 人生の春
東 聖(ペンネーム)
風光り草花燃ゆる春山に
さえずるウグイス歌のレッスン
氷張る水槽に住むメダカいて
緩む春まで冬眠中
福寿草 (ペンネーム)

川柳・俳句・短歌を広報さかわに掲載してみませんか?

※8月号への掲載を希望される方は7月1日(木)まで
投稿方法:氏名・住所・電話番号と、川柳・俳句・短歌のいずれの部門かをご記入のうえ封書やはがき、ファックスにてお送りください。応募多数の場合は抽選により掲載します。